

報道関係者各位

株式会社出前館
2021年6月22日

『出前館』、配達代行サービス「シェアリングデリバリー[®]」を全国 47 都道府県へ 新たに青森県、岩手県、山口県でエリア展開スタート ～コロナ禍の 2020 年は、地球約 300 周を走行！～

日本最大級の出前サービス『出前館』（運営：株式会社出前館）は、配達機能を持たない飲食店の代わりに『出前館』が配達を担う「シェアリングデリバリー[®]」を、2021年6月22日（火）に青森県、岩手県、山口県にて開始いたします。3県への進出により、『出前館』の「シェアリングデリバリー[®]」は、**全国 47 都道府県**へサービス展開することを達成いたしました。

出前館の シェアリングデリバリー[®] 全国進出へ！



『出前館』は、2017年3月に神奈川県で配達代行サービス「シェアリングデリバリー[®]」を開始いたしました。同年は東京を含めた4都市、2018年・2019年には9都市と拡がり、新型コロナウイルスが猛威を振るい始めた2020年には、デリバリーサービスの需要拡大を受け、さらに19都市へ拡がり、計32県への展開となりました。そして2021年には過去最短の約半年で15都市への進出となりました。全国へ「シェアリングデリバリー[®]」を展開できたのは、ご利用いただくお客さま、全国各地の加盟いただいている飲食店のみなさま、飲食店の商品をしっかりとお届けする『出前館』配達員・パートナーのみなさまあってこそだと感じています。

特に未曾有の事態となった2020年では、「シェアリングデリバリー[®]」の走行距離は地球約300周分[※]におよぶものとなり、コロナ禍でデリバリーの需要を強く感じる年となりました。

以前は「出前」自体が、いわゆる「ハレの日」の需要が高く、お寿司やピザなどのイメージが強くありましたが、配達代行サービスの拡がりにより、飲食店が配達員を抱えずにデリバリーをすることが可能となりました。さらに、昨今では日常的に食べることができるジャンルも増え、コロナ禍となったことがきっかけで、デリバリーを飲食店が導入する傾向が一般的になっています。また、さまざまなジャンルが増えていく中で、“配達の質”はさらに重要視されているポイントでもあります。『出前館』では、ご利用くださるみなさまに安心してサービスをご提供できるよう、そして今後もサービスの利便性をより高めてまいります。



**2020年の走行距離は
なんと地球約300周分！**

※自社調べ

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社出前館／広報担当：小宮・塩田 Mail:pr@demae-can.co.jp

【『出前館』とは】

『出前館』は、アプリやサイトから簡単に注文でき、さまざまな食事シーンで活用可能なフードデリバリーサービスです。注文からできたての状態でお届けを実現し、現在、加盟店舗数は70,000店舗以上で、国内最大級のサービスとして展開しています。また、単なるフードデリバリーサービスだけでなく、地域密着のオンラインとオフラインを繋ぐサービスとして進化し続けています。シェアリングデリバリー®（配達代行）やテイクアウト事業、インキュベーションキッチン®（クラウドキッチン併設型デリバリー拠点）など、次々と新しい事業に取り組み地域の活性化を実現するライフインフラを創造します。

【『出前館』公式サイト/SNS アカウント】

公式サイト：<https://demaecan.com/>

公式 YouTube：https://www.youtube.com/channel/UC7bR96_7zBvjVsrOiyuDqRQ

公式 Twitter：<https://twitter.com/demaecan>

【株式会社出前館 概要】

（コード番号：2484 東京証券取引所 JASDAQ 市場）

所在地：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5丁目 27番 5号 リンクスエア新宿 11階

WEB サイト：<https://corporate.demaecan.com/>

資本金：161 億 1,342 万円（2020年8月末現在）

代表者：代表取締役社長 藤井 英雄

概要：日本最大級の出前サービス『出前館』の運営

設立年月日：1999年9月9日

※本ニュースリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社出前館／広報担当：小宮・塩田 Mail:pr@demaecan.co.jp